

2019年
6月24日
発売

一丁目一番地の謎

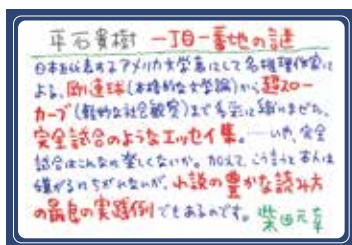


平石貴樹 [著]

定価 (本体 2,200 円+税)

四六 / 上製 / 204 頁

翻訳家・柴田元幸さんの
手書き POP お付けします



ハガキサイズの POP です

思わずイッキ読みしてしまう、
名推理作家による極上のユーモア満載のエッセイ集

野球批評の極意、林真理子、宇能鴻一郎における〈処女〉、
文学の愉しみ方、推理小説の定義、文学研究界批判、子供にとって良い絵本、
北海道 vs 関西人……等々、縦横無尽に広がる世界。
物事の核心をつく文章は痛快そのものです！！

著者について

1948年、北海道函館市生まれ。作家、アメリカ文学者。1983年、「虹のカマクーラ」で第7回すばる文学賞受賞。著書に『松谷警部と目黒の雨』『松谷警部と三鷹の石』『松谷警部と三ノ輪の鏡』『松谷警部と向島の血』（創元推理文庫）、『アメリカ文学史』（松柏社）、ウィリアム・フォークナー『響きと怒り』（共訳、岩波文庫）など多数。

|| 帯には柴田元幸さん、若島 正さんが推薦の言葉を寄せています！ ||

松柏社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-6-1 ☎ 03-3230-4813
http://www.shohakusha.com お問い合わせ info@shohakusha.com

FAX 03-3230-4857

ご注文書

貴店名・取次番線印
※書店様のみ

冊	松柏社	平石 貴樹 著	本体 2,200 円+税	日 月 年	ご担当名様
	一丁目一番地の謎				
ISBN	ISBN978-4-7754-0259-7 C0095 ¥2200				